

# Mastercard® ブランドマーク

ブランディングの必要条件



# 目次

---

## Mastercardブランディングガイドライン

### 6つの最重要事項

#### 形状

#### カラー規定

#### 最小サイズ

#### 最小余白

#### 背景色とのコントラスト

#### テキストによるMastercard®ブランド名の使用

#### 他社マークとの併記

#### カード券面での使用

#### カード券面画像のマーケティングでの使用

#### 実店舗での使用

#### デジタル決済での使用

##### 概要

##### Mastercardシンボルの表示

##### Mastercardカード券面画像の表示

##### デジタル決済におけるアクセプタンスの伝達

##### デジタル決済インターフェース

##### シームレスな決済体験

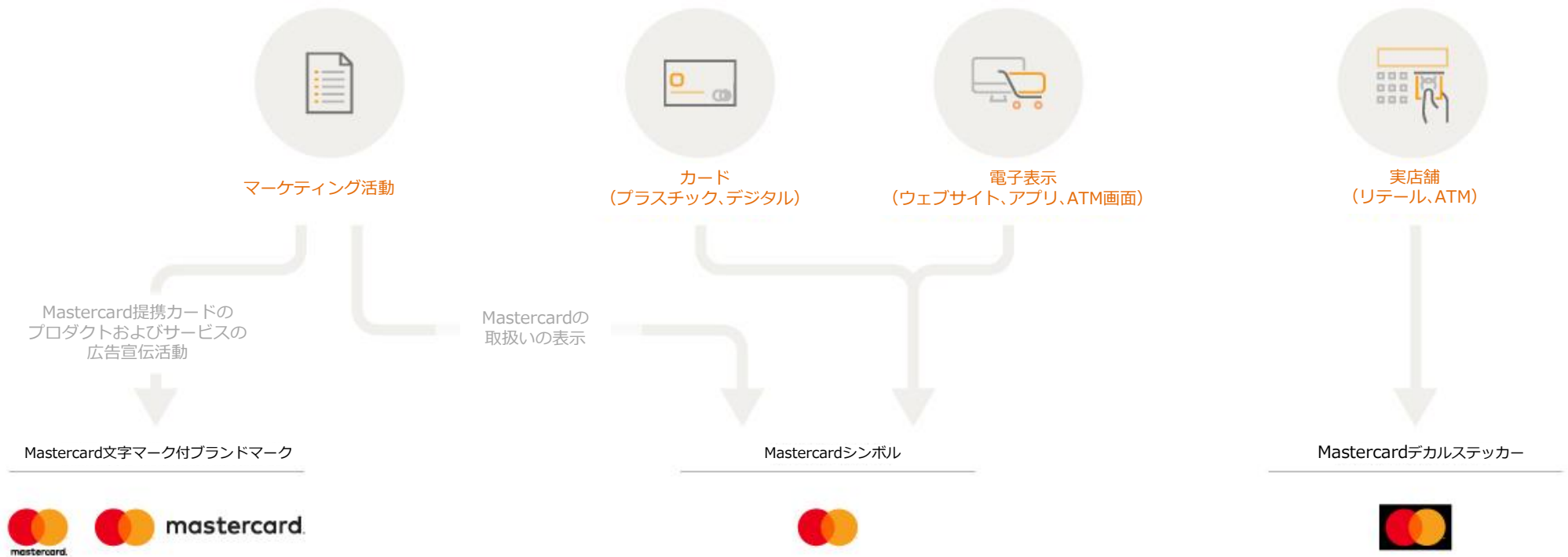
#### ATMでの使用

#### コンタクトレス（非接触型）デバイスでの使用

#### よくある間違い

## Mastercardブランディング・ガイドライン

2018年11月1日、Mastercardはブランド進化における新しい段階を発表しました。  
世界中で認知されてきた赤と黄色の2つの円が連なるフルカラーのMastercardブランドマークから  
“mastercard”の文字を取り除いた「Mastercardシンボル」と呼ばれる新しいブランディングが  
今後、カード券面や加盟店様のウェブサイト、デカルステッカーにおいて使用されます。



## 6つの最重要事項

1. 目的に合わせて適切なMastercard  
ブランディング（ロゴ）をご使用くだ  
さい。

参照：[形状](#)



Mastercardシンボル



Mastercard文字マーク付ブランドマーク  
(縦型)



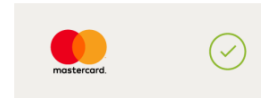
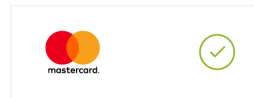
Mastercard文字マーク付ブランドマーク  
(横型)



Mastercardデカルステッカー

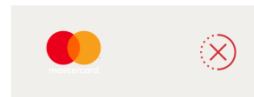
2. ブランディング（ロゴ）の背景色は  
必ずブランディング（ロゴ）と十分  
なコントラストを確保してください。

参照：[コントラスト](#)



3. ブランディング（ロゴ）の周囲には  
必ず十分な余白を確保してください。

参照：[最小余白](#)



4. カード券面へのご使用につきまして  
は、[mastercardconnect.com](https://mastercardconnect.com)より  
「カード・デザイン・スタンダード」  
のガイドラインと画像データをダウ  
ンロードください。



5. ブランディング（ロゴ）は見やすく、  
はっきり読みとることのできる大き  
さで複製してください。

参照：[最小サイズ](#)

6. テキストとしてMastercard®と記載す  
る場合、「M」は大文字、「c」は小文  
字とし、「Master」と「card」の間  
にはスペースを入れないでください。

参照：[テキストによるMastercardの  
使用](#)

# 形状

---

## Mastercardシンボル

Mastercardシンボルは、"mastercard®"文字を取り除いた、Mastercardの2つの連なる円と商標™から構成されたマークです。Mastercardシンボルは、特定のマーケティングツールや、カード券面（2018年11月1日以降）、加盟店様のウェブサイトおよびアプリでのMastercardの取り扱い表示、において使用されます。



フルカラー

- ・ Mastercardシンボルは、フルカラーバージョンでご使用いただけます。  
参照：[カラー規定](#)
- ・ Mastercardシンボルは、グレースケールバージョンや他の色ではご使用いただけません。
- ・ アートワークはこちらから[ダウンロード](#)できます。修正は加えないでください。  
(カード券面用のMastercardシンボルのアートワークは [mastercardconnect.com](https://mastercardconnect.com))

# 形状

## Mastercardブランドマーク

Mastercardブランドマークは、Mastercardの2つの連なる円、商標™、および登録商標®付き “mastercard”文字マークから構成されたマークです。

MastercardブランドマークはMastercard、カード発行会社様、アクワイアラー様および提携会社様が、Mastercardのプロダクトやサービスをマーケティングおよび販売促進する際の素材において使用されます。

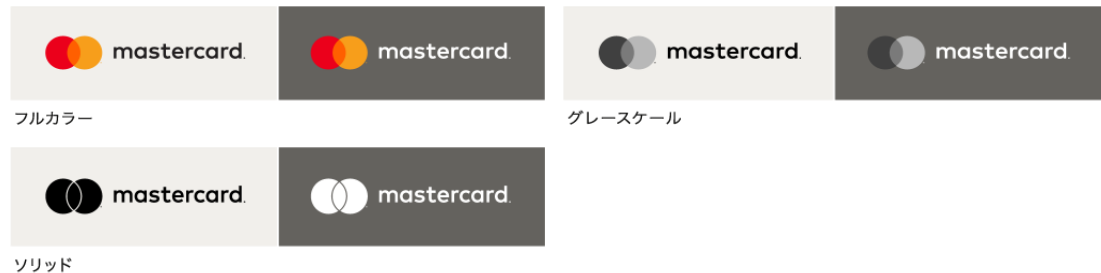
- Mastercard文字マーク付ブランドマークは縦型と横型があります。用途に最も適したものをお選びください。
- 異なる背景色用に、フルカラーバージョン、グレースケールバージョン、ソリッドバージョンがあります。背景が白や明るい色の場合は「ポジティブ」、黒や暗い場合は「ネガティブ」をご使用ください。  
参照：[カラー規定](#)
- グレースケールバージョンやソリッドバージョンはカード券面にご使用いただけません。
- 画像データは[こちら](#)からダウンロードいただけます。修正は加えないでください。（カード券面用のMastercardシンボルの画像データは[mastercardconnect.com](https://mastercardconnect.com)からダウンロードいただけます）

注：登録商標のシンボルマークである™や®（または各国法に準拠したマーク）を必ず使用してください。登録商標のシンボルマークは、認可された画像データのファイル内で相対的なサイズを保ち、ブランドマークが小さかったり、制作する媒体の特性上読みにくくなったりする場合であっても、ブランドマークとの比率を守る必要があります。読みやすくするために登録商標のシンボルマークだけを拡大するようなことはしないでください。

### 縦型



### 横型



## 形状

---

### デカルステッカー

- ・デカルステッカー（旧称アクセプタンス・マーク）は、黒背景色へフルカラーの Mastercard シンボルを配置したブランディング（ロゴ）です。
- ・デカルステッカーやその他のマークは、グレースケールバージョンにて印刷いたしません。
- ・デカルステッカーは、加盟店様の店舗等のドアや、カード決済端末、ATM等にて Mastercard の取り扱いを表示するために使用されます。
- ・画像データは[こちら](#)からダウンロードいただけます。修正は加えないでください。



フルカラー

# カラー規定

Mastercardブランディング（ロゴ）は、すべてカラーバージョンで提供いたしております。

- Mastercardシンボルはフルカラーバージョンのみお使いいただけます。技術的にフルカラーバージョンの使用が不可能な場合は、Mastercard文字マーク付ブランドマークのグレースケールバージョンまたはソリッドバージョンをご使用ください。
- Mastercard文字マーク付ブランドマークには、フルカラーバージョン、グレースケールバージョン、ソリッドバージョンがあり、十分なコントラストのとれる背景色であれば、クロ、シロ、その他いずれの色の背景色上でもご使用いただけます。
- Mastercardシンボルをカード券面に印刷する際は、PANTONE®\*フルカラーのみお使いいただけます。  
[mastercardconnect.com](https://mastercardconnect.com)にあるカード・デザイン・スタンダードをご参照ください。
- デカルステッカーはフルカラーバージョンのみお使いいただけます。PANTONEフルカラーのみご使用ください。
- カラーについては[ダウンロード](#)可能な画像データ・ファイルに記載があります。色は変更しないでください。

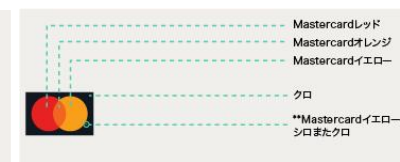
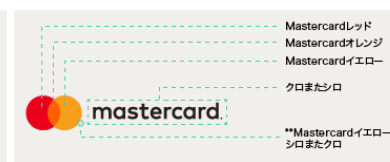
注：カラー規定は縦型仕様でも適用されます。

## カラー

**Mastercardレッド**  
RGB: 235/0/27  
HEX: EB001B  
CMYK: 0/100/98/3  
PANTONE: 2035 C

**Mastercardオレンジ**  
RGB: 255/95/0  
HEX: FF5F00  
CMYK: 0/75/100/0  
PANTONE: 165 C

**Mastercardイエロー**  
RGB: 247/158/27  
HEX: F79E1B  
CMYK: 0/44/100/0  
PANTONE: 1375 C

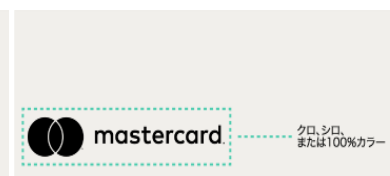


## グレースケールとソリッド

**Mastercardダークグレー**  
CMYK: 0/0/0/75

**Mastercardミディアムグレー**  
CMYK: 0/0/0/52

**Mastercardライトグレー**  
CMYK: 0/0/0/28



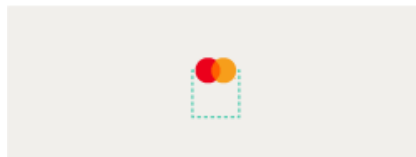
\*ここに表示されている色は必ずしもPANTONE標準カラーと一致しません。PANTONE標準カラーは、PANTONEカラーブックの最新版を参照してください。PANTONE®のPantone, Inc.の登録商標です。

\*\*黄色の円の隣に記される商標のシンボルマーク（™）には、RGBおよびPANTONEのMastercardイエローをご使用ください。CMYKの場合、商標のシンボルマーク（™）はポジティブではクロ、ネガティブではシロとなります。mastercardの文字の右側に記される登録商標のシンボルマーク（®）も、ポジティブではクロ、ネガティブではシロとなります。

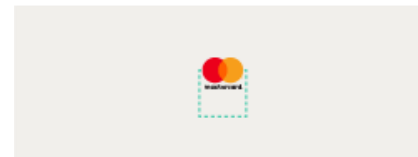


## 最小サイズ

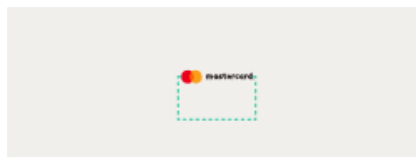
Mastercardブランディング（ロゴ）を最大限見やすく表示させるために、規定の最小サイズより小さなサイズではご使用いただけません。



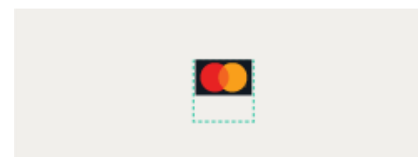
PC 画面: 24 pixels/48 points  
印刷: 8.9mm/0.35in



PC 画面: 24 pixels/48 points  
印刷: 8.9mm/0.35in



PC 画面: 45 pixels/90 points  
印刷: 16.8mm/0.66in

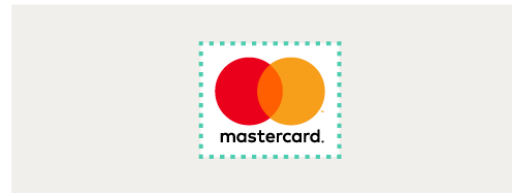
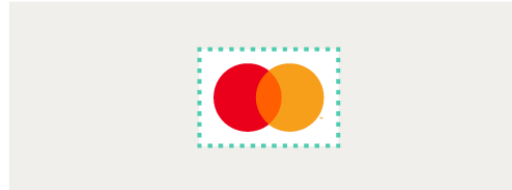


印刷: 16.2mm/0.63in

## 最小余白

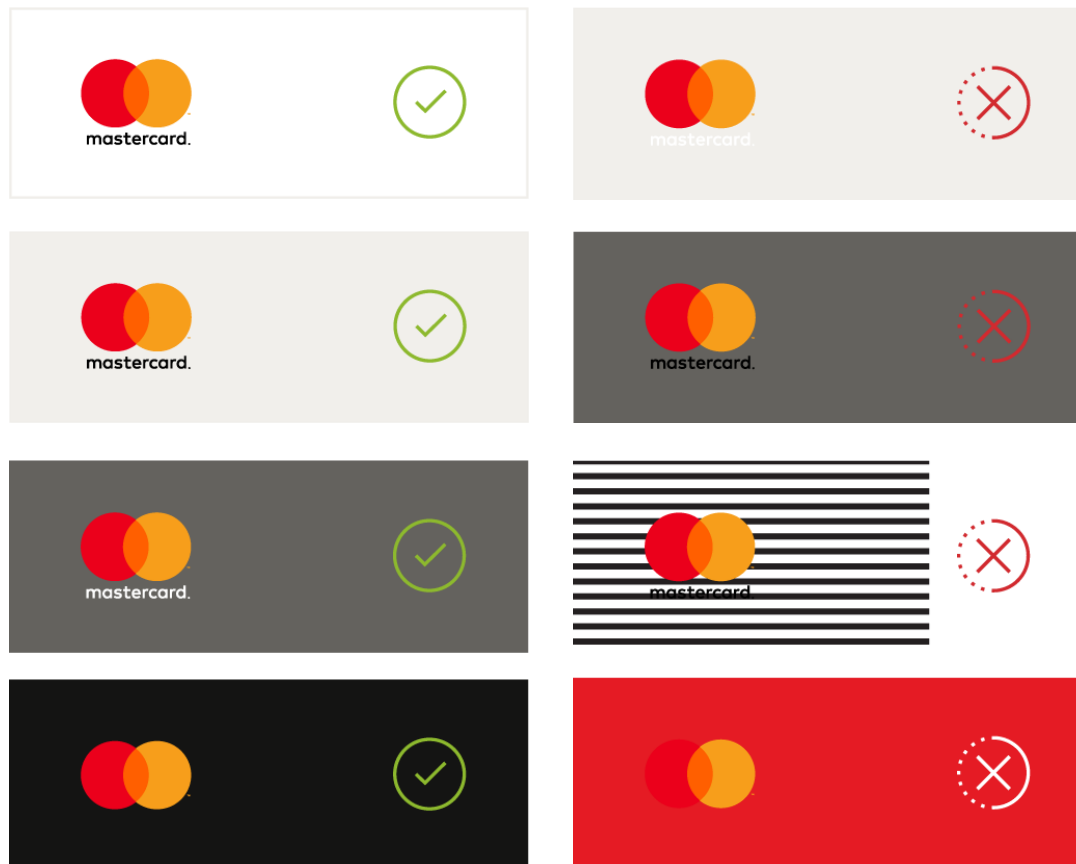
Mastercardブランディング（ロゴ）が埋もれないよう、テキストやグラフィックとの間に十分な余白を確保してください。

- Mastercardシンボルの余白は、一つの円幅の少なくとも1/4のスペースを確保してください。
- 縦型のMastercard文字マーク付ブランドマークの余白は、ロゴタイプ「mastercard®」のmの字幅に等しい幅が基準となります。
- 横型のMastercard文字マーク付ブランドマークの余白は、  
「mastercard®」のmの字幅に等しい幅を左右に、mの字幅の半分の幅を上下に確保してください。



## 背景色とのコントラスト

ブランディング（ロゴ）の背景色は必ずマークと十分なコントラストを確保してください。



# テキストによるMastercardブランド名の使用

## 大文字と小文字の使用法

Mastercard®ブランド名をテキストとして使用する場合、「M」は大文字、「c」は小文字とし、「Master」と「card」の間にスペースを入れず、「C」を大文字にせずに表記ください。

また、Mastercardブランド名は周囲の文字と同じフォントで表記ください。

## 登録商標シンボル (®)

印刷物上やPC画面上の文中でMastercardの文字が初出の場合、または最も目立つ場所で使う場合（ヘッドラインで使用する場合はそれ以降の本文中とします）、登録商標シンボル (®) のマークを付ける必要があります。その後に同じページ内または画面内で使用する場合には、®を省略いただけます。

## 文章内での使用

ブランディング (ロゴ) はヘッドラインとしてご使用いただけますが、文章内ではブランディング (ロゴ) をご使用いただけません。本文中ではテキストとしてブランド名を使用し、周囲の文字と同じ活字書体で表記ください。

## 商標に関する記載

Mastercardのブランド名やマークを使用する場合、告知媒体毎に以下の商標登録に関する事項を記載ください。

「MastercardはMastercard International Incorporatedの登録商標であり、2つ連なる円のデザインは同社の商標です。」

注：デジタル・コミュニケーション媒体および小さなサイズのマーケティング・コミュニケーション媒体の場合、上記の商標に関する記載は必要ありません。

## 翻訳

Mastercardブランド名は必ず英語で表記してください。他の言語への翻訳も、他のアルファベットによる表記もできません。ただし、中国語（翻訳）、アラビア語（音訳）、ジョージア語（音訳）は特別に認可されています。

## 同等性

複数のペイメント・ブランドの利用を促進するコミュニケーション媒体においては、Mastercardのブランド名やブランディング (ロゴ) が他社のブランド名やブランディング (ロゴ) と同等に目立つように、また同等の頻度で表示してください。

Mastercard®



MasterCard



Master card



Master-card



Cartamaestra



mastercard



今すぐお申込み

Mastercard®なら  
あなたにあった一枚を  
お選びいただけます。



今すぐお申込み

Mastercard®なら  
mastercard.



あなたにあった一枚を  
お選びいただけます。

## 他社マークとの併記

すべてのMastercard®ブランディング（ロゴ）およびデカルステッカーは、他社の同様のマークと同等のサイズ、カラー再現レベルおよび頻度で表示してください。可能な限り、Mastercardが最初に表示されるようにしてください。

注：Mastercardの取り扱いのあるすべての決済の場面（POI）では、他社のアクセプタンス・マーク、シンボル、ロゴと同等になるよう、Mastercardシンボルを表示ください（ただし、アメリカ国内で、その他の方法を認める地域の基準が存在するMastercard POIは除きます。[Mastercard Rules（英語）](#) および「米国地域規則」第16章、規則5.11.1「区別（Discrimination）」をご参照ください）。

### Mastercardファミリー・ブランド

複数のMastercardブランドの取り扱いを表示する場合は、マークを横並びまたは縦並びで、以下の順に表示してください。

1. Mastercard®
2. Maestro®
3. Cirrus®



## カード券面画像のマーケティングでの使用

注：2018年11月1日より、「mastercard®」の文字を取り除いた、フルカラーバージョンのMastercardブランド・マークをカード券面に使用いたします。このMastercardシンボルのブランディングは2020年7月1日以降すべてのカード券面に適用されます。

マーケティングに使用するすべてのカード券面は、[mastercardconnect.com](https://mastercardconnect.com)掲載のMastercardカード・デザイン・スタンダードに準拠する必要があります。

- Mastercardシンボルは、カード券面の表面にフルカラーバージョンで表示ください。また、実際のカード券面に表示される正確なサイズでお使いください。
- Mastercardシンボルを含むカード券面の表面は、歪みを最小限に抑え、全体が完全に見えるように表示してください。
- カード会員名を含み（Lee M. CardholderやM. Molinaを使用しない場合）、券面上の表記をカスタマイズする場合、各地域の裁量にて、承認手続きをいたします。
- アカウント番号の最初の6桁には、適切な銀行識別番号（BIN）をお使いください。
  - Mastercardのカード券面の場合は、541275または222100で始まる16桁の番号をご使用ください。

- カード券面画像は見やすく、はっきり読みとることのできる大きさでご使用ください。

- カード券面のアートワークを使用しない場合やカード発行会社様名がカード券面の表面にない場合は、次の一文を制作物のいずれかの箇所に記載ください。

「本カードは、[カード発行会社様名] が Mastercard International Incorporated のライセンスに準拠して発行したものです。」

- Mastercardカード券面は、同一コミュニケーション媒体上において、他社カードと同等のサイズ、カラーおよび頻度で表示してください。

### デジタル・ウォレットや他の決済シーンでのカード券面の表示

カード券面をデジタル決済で使用する場合、特別なルールが適用されます。詳細は[デジタル決済での使用](#)をご覧ください。

Mastercard®なら、国内でも、海外でもご利用いただけます。



## 実店舗での使用

### カードの取り扱いを示す店外表示

Mastercard®デカルステッカーを正面入口のドアまたは近くのウインドウに掲示し、お取り扱いを表示ください。難しい場合は、外から見えやすい場所にデカルステッカーを掲示してください。

注：デカルステッカーをご希望の加盟店様は、加盟手続きをされた金融機関にまずはお問い合わせください。各加盟店様にて独自に制作される場合は、画像データを[ダウンロード](#)して制作いただけます。また、数量は限られますが、[こちら](#)よりMastercardまでご注文いただくことも可能です。

### 決済端末での表示

カードの利用を促進するために、決済の場面（POI）にてMastercardブランディング（ロゴ）を表示ください。

POIでのブランディング（ロゴ）表示例としては、レジ、端末ディスプレイ、デジタル・ディスプレイ、テントカード、カードプレゼンター等がございます。

- ・デカルステッカーは、レジや端末にお使いいただけます。
- ・デジタル・レジや端末ディスプレイ向けには、最適化された画像データの用意がございます。[こちら](#)からダウンロードしてください。



## デジタル決済での使用

### 概要

当セクションは、すべてのデジタル・チャネル（例：アプリ内、ブラウザ、コンタクトレス\*、音声認識デバイス、QRコード\*、等）におけるMastercard®ブランディングに適用されます。  
以下の場合に適用が必要となります。

- ・ Mastercardアカウントに関するクレデンシャルのアクセプタンスを伝達する。
- ・ カード・アカウント/クレデンシャルを視覚的に、または音声認識デジタル決済インターフェースを介して提示する。

\* Mastercard Contactless Branding Standards およびMastercard Contactless Branding Standardsを[ダウンロード](#)できます。

### Mastercardブランディングの表示

保存・トークン化されたクレデンシャルの取引における、Mastercardブランディングの表示について、以下のデジタル・ブランディング要件で示していきます。

#### 保存済みクレデンシャル

保存済みのクレデンシャルとは、カード会員が加盟店様、デジタル・ウォレット決済事業者様、サービス・プロバイダー、その他のデジタル・エンティティに対して、今後の決済で使用できるよう保存することを承認したMastercardアカウントのクレデンシャルです。  
この情報は、Mastercardアカウントとして識別される必要があります。

クレデンシャルを保持する事業者様は、すべての決済のユーザー・インターフェース上に以下を表示しなければなりません。

- ・ Mastercardシンボルまたは、（トークン化されたクレデンシャルの場合）Mastercardカード券面画像およびカード番号の下4桁。

#### トークン化されたクレデンシャル

EMVCo仕様に従ってMastercardクレデンシャルのトークン化を使用する加盟店様、デジタル・ウォレット決済事業者様、サービス・プロバイダー様、その他のデジタル・エンティティは、（Mastercardシンボルではなく）Mastercardカード券面画像をすべての決済ユーザー・インターフェースに表示してください。

- ・ カード券面イメージには必ず、必ず適切なMastercardブランディング（ロゴ）およびカード番号の下4桁を含めてください。



- ・ 一部の小型機器（例：デジタル活動量計）上では、Mastercardカード券面画像の使用が困難な場合があります。そのような場合は、Mastercardシンボルおよびカード番号の下4桁をご使用ください（[Mastercard Contactless Branding requirements \(英語\)](#)のデジタルのセクションにある活動量計のイメージを参照ください）。

### Mastercardクレデンシャルの提示

決済にMastercardクレデンシャルが使用されていることを消費者が認識できるよう、以下の原則に従ってください。

#### 購入前

支払い実行前、購入を開始した時点で、消費者には保存されたクレデンシャルが利用されていることが、視覚的または別の適切な方法（例：音声認識デバイス）を通して提示される必要があります。  
視覚的ディスプレイを用いて購入する決済の場合は、消費者が以下の操作を進めている間、Mastercardブランディングが表示されていなければなりません。

- ・ カード・アカウント/クレデンシャルをファイルに読み込むとき
- ・ 支払いをする際のカード・アカウント/クレデンシャルを選択するとき（該当する場合）
- ・ カード・アカウント/クレデンシャルの詳細を確認するとき

#### 購入後<sup>+</sup>

決済完了後、購入の確認（例：プッシュ通知、Eメール、音声確認、Mastercard承認の音、等）が提供される時点で、その購入が消費者または加盟店様のいずれによって開始された場合においても、消費者はMastercardクレデンシャルが使用された確認を受領する必要があります。

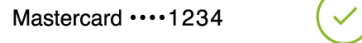
<sup>+</sup> eコマースおよびコンタクトレス取引の受理要件については、Mastercard取引処理規則 3.13 および4.7 をご参照ください。



## デジタル決済での使用

### Mastercardシンボルの表示

- フルカラーバージョンのMastercardシンボルとカード番号の下4桁を隣接して表示ください。  
Mastercardプレミアム・ブランドマークを使用することはできません。
- デジタル・デバイスにカラー機能がない場合は、グレースケールバージョンまたはソリッドバージョンのMastercard文字マーク付ブランドマークをご使用ください。
- テキストのみをサポートするデバイスについては、「Mastercard」とテキストで表示ください。
- 画面の背景とMastercardシンボルには、十分なコントラストを確保してください。
- Mastercardシンボルをはっきり読みとることができるよう、推奨の最小サイズ規定に従ってください（サイズは画面や印刷の解像度に応じて変わります）。



PC 画面: 24 pixels (48 points)/7mm (0.28")

## デジタル決済での使用

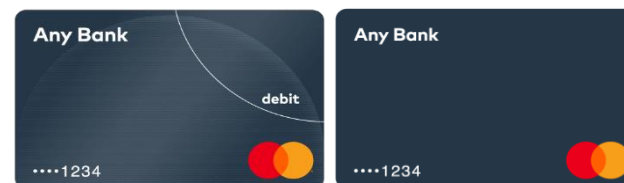
### Mastercardカード券面画像の表示

Mastercardクレデンシャルのトークン化にあたっては、Mastercardカード券面画像をユーザー・インターフェース内に表示してください。

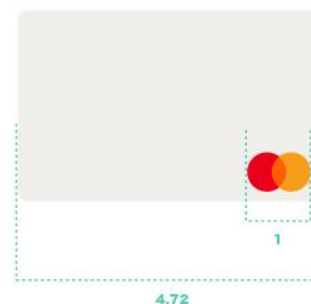
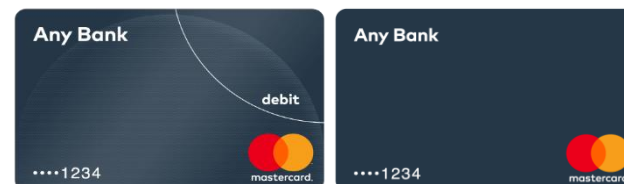
カード券面画像は、デジタル化されたカードを表示することでカード会員に豊かな視覚体験をもたらすものでなければなりません。

- カード券面画像は、実際のカード券面の複製の場合でも、デザインや背景色が一致しない一般的なMastercardカード券面画像の表示の場合でも、Mastercard APIを通じて受信されます。
  - カード番号（PAN）の下4桁は、カード前面のMastercardシンボルまたはブランドマークに隣接して表示してください。  
PANのその他の桁はすべて、記号への置き換えまたは削除してください。
  - BINは削除してください。
  - チップ、カード会員名、有効期限、その他の個人情報はオプションですが、削除することを強く推奨します。
  - カード券面上のMastercardブランディングの配置位置にかかわらず、適応するMastercardブランディングをカード券面の表面に含めてください。  
ブランディングは、カード券面のデザイン基準に一致またはそれ以上になるよう、適切な位置とサイズで表示してください。  
プレミアム・ブランド・マークが該当する場合は、正確に複製したカード券面画像上でのみ使用できます。
- MastercardプログラムIDが該当する場合は、カード券面のデザイン基準に一致またはそれ以上になるよう、適切なサイズで表示してください。
  - デビットカードとプリペイドカードは、「デビット」IDを表示してください（該当する地域で必要な場合）。
  - コンタクトレス取引であることを示すインディケーターが該当する場合はオプションです。カード券面画像上に含めることも、カード券面画像またはMastercardブランディングに隣接して表示することも可能です。  
カード券面のデザイン基準に一致またはそれ以上になる大きさで表示ください。  
詳細については、[Mastercard Contactless Branding Guidelines](#)をご参照ください。
  - バーチャル・アカウントは、物理的なカードやアクセス・デバイスなしで発行されるMastercardアカウントです。バーチャル・アカウントを電子的に読み取ることはできません。  
疑惑を避けるため、モバイル決済デバイス上ではトークン化されたアカウントPANはバーチャル・アカウントとはみなされません。  
トークン化されたカード券面画像とは異なり、バーチャル・アカウントのカード券面画像上では、16桁のPAN、CVC 2 の値、有効期限が必須です。  
チップは削除しなければなりません。

### Mastercardシンボルのあるカード券面画像



Mastercard文字マーク付ブランド・マークのあるカード券面画像。2020年7月1日までに、Mastercardシンボルに移行する必要があります。



比率: 4.72:1

## デジタル決済での使用

### 最小サイズ

- ・ 正確な複製： 最終的な表示幅が  
54ピクセル（108ポイント）/15mm  
（0.59"）以上で表示ください。



PC 画面: 54 pixels/108 points

- ・ 一般的な描写： 最終的な表示幅が  
36ピクセル（72ポイント）/10mm  
（0.39"）以上で表示ください。



PC 画面: 36 pixels/72 points

注: 2018年11月から、「mastercard®」の文字を取り除いたフルカラーバージョンのMastercardブランドマークがカード上に登場します。このMastercardシンボルのブランディングは、2020年7月1日以降に製造されるすべてのカード券面上で必須となります。カード発行会社は任意の時点でデジタル・カードの券面画像を更新いただけますが、デジタル・カードの券面画像の更新は、コンパニオンのプラスチックカードの券面画像の更新前に実施ください。

### 他マークとの併用

MastercardシンボルやMastercardカード券面画像、Mastercardテキストは、デジタル環境で表示される他のすべての決済マークやカード券面画像、テキストと同等以上の見え方になるようにしてください。たとえば、Mastercardシンボルは当該デジタル環境で見える他のすべての決済マークと少なくとも同等に目立つように、また同等のサイズ、カラー再現レベル、頻度で表示してください。

欧州地域において、Mastercard（またはMaestro）アカウント番号が他の支払い方法と共に表示される場合、Mastercard（またはMaestro）ブランディングまたはカード券面画像を他の支払い方法とは別に表示する必要があります。

- ・ カード券面上ではなく、アカウント番号の隣に複数のブランドが表示される場合は、Mastercard（またはMaestro）ブランディングが最初に表示されるようにしてください。
- ・ あるいは、両方のブランドを見せる単一のカード・イメージをウォレット内に表示し、カード会員が、たとえばトグルスイッチのように切り替えてデフォルト・ブランドを選べるメカニズムをもたせることもできます。
- ・ カード会員がデフォルト・ブランドを選べるよう、適切な情報を提供してください。
- ・ Mastercardシンボルおよびアカウント情報は、他の支払い方法と同等またはそれ以上に目立つよう表示してください。

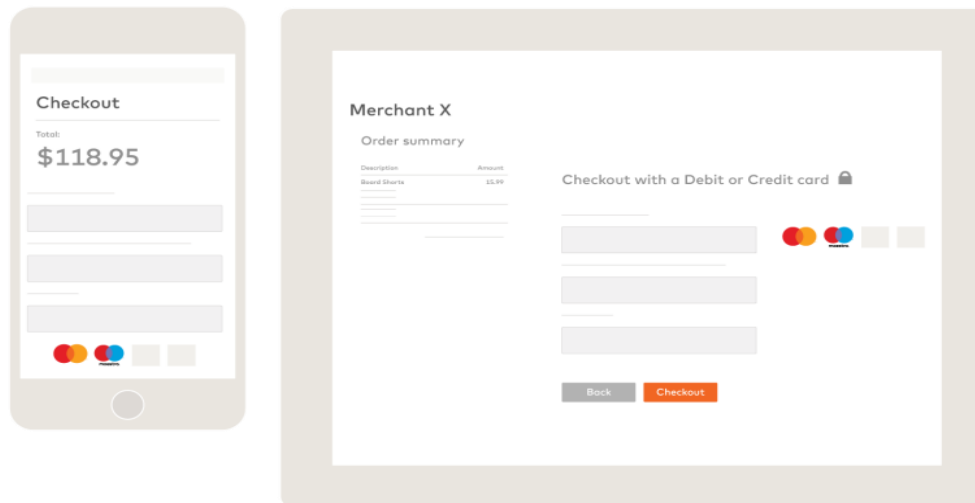
## デジタル決済での使用

### デジタル決済における アクセプタンスの伝達

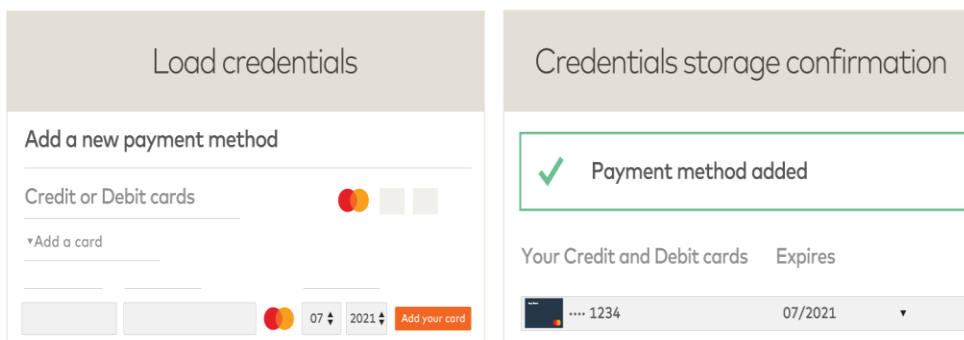
支払いオプションが提示されるデジタル環境にて、Mastercard/Maestro/Cirrusブランディングを必ず表示してください。テキストのみのフォーマットにて支払いオプションが提示される場合は、Mastercard、Maestro、Cirrusブランディングが、少なくとも他の決済ブランドと同等になるよう表示してください。

- MastercardシンボルおよびMastercard文字付ブランドマークは、他のすべてのブランドおよびアクセプタンス・マーク、シンボル、またはロゴと同等のサイズ、頻度、カラー再現レベルで表示してください\*。
- Mastercard提供の画像データをお使いください。
- 背景が暗い、あるいは模様があってコントラストの確保が難しい場合は、MaestroまたはCirrusマークのネガティブバージョンを使用してください。

### デジタル決済におけるアクセプタンスの伝達



### クレデンシャルのアップロード



\*画面/ページには、同様に表示されている他のすべてのアクセプタンス・ブランディング/シンボル/ロゴと同等にシンボル/マークを表示してください（ただし米国のMastercardは例外で、別の方法を許可する特別な地域標準が存在します。[Mastercard Rules \(英語\)](#)の第16章「追加の米国リージョンおよび米国テリトリー規則」にある規則 5.11.1 「区別」をご参照ください）。

# デジタル決済での使用

## デジタル決済インターフェース

### ビジュアル・ディスプレイ・インターフェース

Mastercardに保存されたクレデンシャルが他のデジタル決済環境で視覚的に表示される場合は、ブラウザ、アプリ内、デジタル・ウォレットで表示される保存されたクレデンシャルを含め、次の点にご注意ください。

明確なブランドIDを提供するためにシンボルまたはMastercardカード券面画像（トークン化されたクレデンシャル用）とカード番号下4桁のアカウント表示を隣接して配置ください。

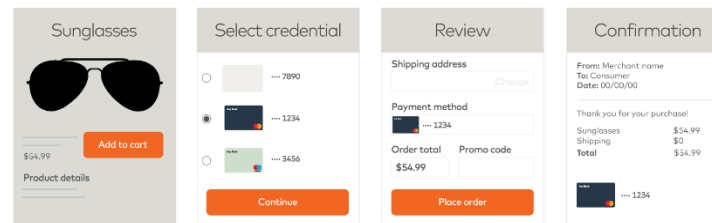
Mastercardクレデンシャルが決済で利用されていることを消費者が認識できるように、以下の原則に従ってください。

- ・支払い実行前、購入を開始した時点で、消費者には保存されたクレデンシャルが利用されていることを提示してください。消費者が以下の操作中、Mastercardブランディングを必ず表示ください。
  - 支払いのためのカード・アカウント/クレデンシャルを選択するとき（該当する場合）
  - カード・アカウント/クレデンシャルの詳細を確認するとき
- ・決済完了時に購入後の確認（例：プッシュ通知、Eメール）が提供される時点で、消費者はMastercardクレデンシャルが使用された確認を受領する必要があります。

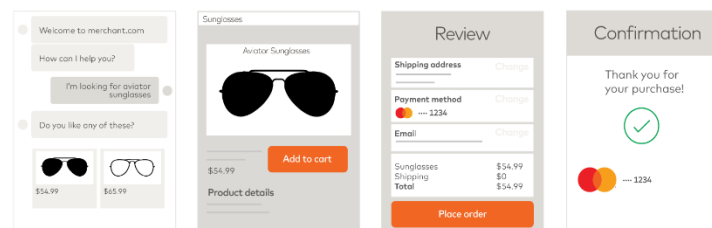
### ビジュアル・ディスプレイの寸法・形状



### ブラウザ内トークン化



### アプリ内の非トークン化チャットボット



## デジタル決済での使用

### シームレスな決済体験

ファイル上に保存済みのMastercardクレデンシャルを用いてわずかな手順で支払いができる  
とき、その決済体験をシームレスと呼ぶことができます。

消費者へMastercardのクレデンシャルを使用した  
シームレスな決済体験の透明性を保つよう、デジタル  
・エンティティは、保存済みのトークン化された  
クレデンシャルの要件および以下の原則に従ってい  
なければなりません。

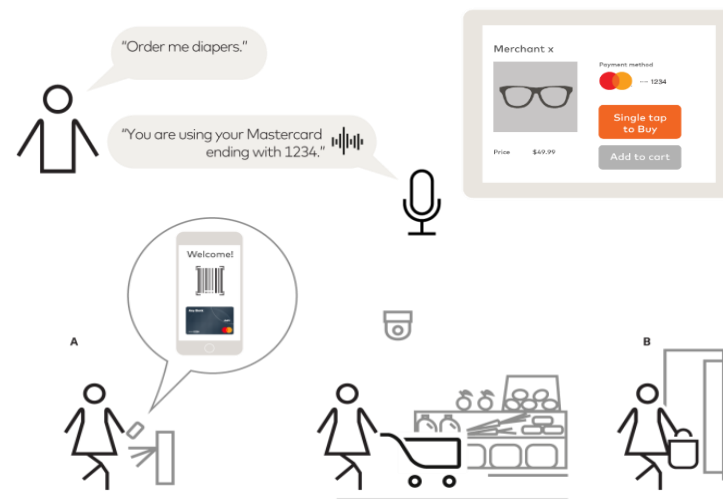
- ・支払い実行前、購入を開始した時点で、消費者  
には保存されたクレデンシャルが使用されている  
ことが、視覚的または別の適切な方法\*（例：音  
声認識デバイス）を通して提示される必要があり  
ます。

決済の完了にあたって購入後の確認（例：プッ  
シュ通知、Eメール、音声確認、Mastercard承認  
の音、等）が提供される時点で、購入が消費者  
または加盟店様のいずれによって開始された場合も、  
消費者はMastercardクレデンシャルが使用された  
確認を受領する必要があります。

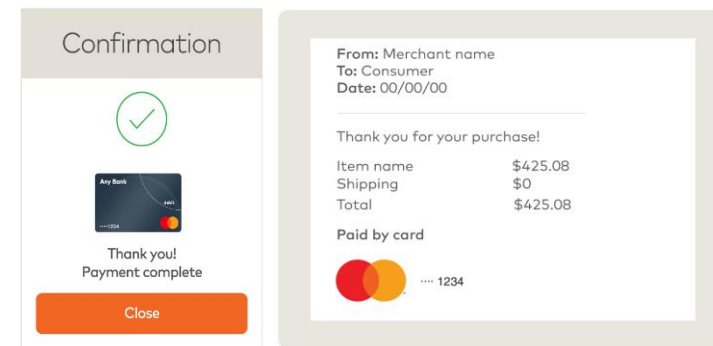
ファイル上に保存済みのクレデンシャルを使用した  
シームレスな決済体験は、以下のように様々なもの  
があります。

- ・ **音声認識**：音声認識装置を利用して購入します。
- ・ **シングル・タップ**：消費者は1回または数回の  
手順で支払いを完了します。
- ・ **チェックアウト・フリー**：消費者は購入を開始  
するだけで（図 A）、それ以上の対応をしなくて  
も支払いを完了することができます（図 B）。
- ・ **反復支払い**：加盟店様が取引を開始した後、  
代金変動する場合も固定している場合も、消費  
者は以前にファイル上に保存したクレデンシャル  
を当該加盟店様がそれ以降も定期的に、終了日を  
決めることなく継続して使用することを認めるこ  
とができます。

### 購入前の確認



### 購入後の確認



\* Mastercardクレデンシャルを提示するエンティティは消費者に、音声認識による購入前クレデンシャル確認の受け取りをオプトアウトする選択肢を提供  
できます。デフォルトでは、最初にオプトインに設定しておく必要があります。

## ATMでの使用

すべてのATMには、取扱いブランドのデカルステッカーをATM上または正面入り口付近に適切に表示してください。

Mastercard®ブランディング（ロゴ）をATMの画面上に表示することもできます。

デカルステッカー使用上の注意：

- ATMの画面上だけではなく、必ずATM機本体またはその周辺にも常にはっきりと目立つように表示してください。
- 横並びでも縦並びでも、必ず決められた順序で表示してください。  
Mastercard®、Maestro®、Cirrus®、他のブランドの順となります。
- 必ず他社マークと同等のサイズ、表示頻度、カラー再現レベルになるように表示してください。



## コンタクトレス（非接触型） デバイスでの使用

---

詳細は[Mastercard Contactless Branding Standards（英語）](#)をご覧ください。



## よくある間違い

カード発行会社様、アクワイアラー様、および加盟店様にて、Mastercard®ブランディング（ロゴ）を一貫して表示いただくことにより、消費者のブランド認知が高まり、カードの利用が促進されます。  
右に列挙したよくある間違いをご覧の上、お取り扱いにはご注意ください。

Mastercardシンボルの色を変えたり、「mastercard®」文言を追加したりしない



「mastercard®」を円の中に記載しない



円の輪郭のみ表示しない



「mastercard®」を修正したり、他の文字を加えたり組み合わせたりしない



解像度不足の状態を表示または複製しない



「mastercard®」のない、グレースケールバージョンやソリッドバージョンのシンボルを制作しない



ブランド・マークの諸要素の構成や位置を変えない



グレースケールでデカル・ステッカーやシンボルを制作しない



グレースケールバージョンやソリッドバージョンのマークをカード表面に使用しない



## 画像データに関するサポート

### 画像データはどこでダウンロードできますか？

ウェブサイトやアプリ用（PNGおよびSVG）、高解像度印刷用（EPSおよびAI）、デカル・ステッカー用（EPSおよびAPI）の公認画像データは[こちら](#)ダウンロードできます。

### Mastercard® ブランド・画像データの使用を認められているのは誰ですか？

Mastercard決済ブランドまたはMastercardブランドをお取り扱いしている加盟店様は、Mastercardプロダクトやサービスの利用を促進するため、また、もしくはブランドの取り扱いを示すためにMastercardブランディングを表示してください。お取り扱いのあるブランドのマークのみ、店舗、領収書、ウェブサイト、アプリにてご使用ください。

カード発行会社様やアクワイアラー様、提携会社様、その関係各社様は、Mastercardブランディング（ロゴ）を使用して、印刷物や画面上、また、もしくは広告宣伝媒体にてMastercardブランドのプロダクトやサービスを告知いただけます。

### Mastercardシンボル、Mastercardブランド・マーク、デカル・ステッカー、それぞれ何が違いますか？また、どのような時にどのマークを使うのですか？

詳細は、[形状](#)をご覧ください。

### カード・デザインに関するガイドラインや画像データはどこで見ることができますか？

カード・デザインに関する規格やアートワークは非公開となっており、金融機関およびMastercard認定のカード製造会社のみ利用可能です。金融機関およびMastercard認定のカード製造会社におかれましては、[Mastercard Connect™](#)からカード・デザイン・スタンダード・システムにアクセスしてください。カードについて特別なご質問がある場合は、ご利用の地域のMastercardオフィスへご連絡ください。

### 店舗のドアや窓に掲示しているデカル・ステッカーを更新する必要がありますか？ウェブサイトも同様ですか？

- すべてのアクセプタンス・ブランディング（印刷およびデジタル）を、直ちにMastercardシンボルへ移行いただけます。
- アクセプタンス・サイン（デカル・ステッカーも含む）の在庫がある場合は、在庫がなくなるまでご使用いただけますが、2020年7月1日までは、通常の業務内で、適宜差し替えの対応をしていただくことになります。
- 加盟店様に対しましては、通常の業務内で、適宜アクセプタンス看板をアップデートしていただけるように推奨しています。2020年7月1日までに完全移行を目指して、アクセプタンス・サインの差し替えをお願いいたします。
- 新しく作成するすべての制作物（印刷およびデジタル）にはMastercardシンボルが必要です。デジタル向けアクセプタンス・ブランディング要件は[ブランド・ガイドライン](#)に記載されています。

### ダウンロードした圧縮ファイルの中にファイルが複数あります。どれを使えばいいですか？

公認アートワーク（ウェブサイト/アプリ用のPNGまたはSVG、高解像度印刷用のEPSやAIなど）をダウンロードすると、選択した画像データのファイルを受け取ります。その中から使用目的にあったものをお使いください。

### WinZipを持っていません。どのようにダウンロードしたファイルを開けばいいですか？

ZIPファイルを解凍するフリー・ソフトウェアをダウンロードすることができます。WinZip（PC用ZIPファイル解凍ソフトウェア）は<http://www.winzip.com/>からダウンロードしてください。

## 画像データに関するサポート

### なぜMastercardのロゴを変更したのですか？

ますますデジタル化する環境に向けて、ブランド・アイデンティティをシンプルでモダンに、かつ最適化し進化させることで、よりデジタルを軸とした企業へと変革するMastercardの方向性を示しています。

### カードの画像データはいつ更新するべきですか？

- 更新されたカード用の画像データは、2018年11月1日よりご利用いただけます。
- 2018年11月1日以降、デビットカードを含むすべてのMastercardのカード券面に、Mastercardシンボルの使用をお願いします。2018年11月1日の時点で、カード製造会社でMastercardシンボルをカード券面上に印刷できる準備が整っている場合でも、イシュア様は、従来のカードを在庫がなくなるまでご使用いただけますが、通常の業務内で、2020年7月1日までにMastercardシンボル仕様への移行を適宜ご対応いただくこととなります。Mastercardプレミアム・ブランド・カードまたはMaestro、Cirrusマークが印刷されたカードには影響はありません。
- 2020年7月1日以降、カード・デザイン審査に提出するデビットカードを含むすべてのMastercardカード券面には、Mastercardシンボルが含まれている必要があります。
- カード発行会社様は新しいカードを再発行する必要はありません。
- カード製造会社様またはカード発行会社様にて在庫しているプラスチックカードは、在庫がなくなるまでお使いいただけます。
- カード発行会社様は、2020年7月1日までにデジタル・カード券面画像（デジタル・ウォレット用）およびコンパニオンのプラスチックカードを更新いただくこととなります。

### デカルステッカーの注文

#### デカルステッカーの注文方法は？

印刷済みのデカルステッカーは[こちら](#)ご注文いただけます。または、[MCFulfillment@mastercard.com](mailto:MCFulfillment@mastercard.com)へEメールをお送りいただくか、フルフィルメント・センター1-888-866-6565までお電話ください。

#### デカル・ステッカーを注文しましたが、まだ届いていません。こちらが受け取るまでどれくらい時間がかかりますか？

デジタル・画像データはすぐダウンロードいただけますが、デカル・ステッカーは、Mastercardブランド・センター（米国）からご入力いただいた住所へ郵送されますので、ご注文いただいた日からお手元に届くまで、少なくとも15営業日かかりますこと、予めご了承ください。15営業日経ってもお手元に届いていない場合は、お手数ではございますが、[MCFulfillment@mastercard.com](mailto:MCFulfillment@mastercard.com)へEメールでお問い合わせください。